

## 10. 作業部会員 政策提言書



## (1) 政策提言活動について

第6次総合計画策定に事務局スタッフや作業部会員として関わった町の中堅・若手職員等24名が、次代を担う人材育成を目的とした研修として、基礎調査段階で行った有識者ヒアリングや住民ワークショップへの参加など、日頃の業務では得られない体験を通じて、自ら政策を考え、町理事者・部長級職員の前で発表を行う取り組みを行いました。

なお、これらの提言のうち、実行可能な政策は令和5年度予算に盛り込まれました。

## (2) 政策提言概要一覧

(令和4年3月現在)

番号	所属	職名	氏名	テーマ	提言概要
1	総合窓口課	主査	藤田 優都	組織全体で人づくりができる組織へ <精華町早稲田大学人材マネジメント部会>	地域のための理想の人・組織づくりを目的に、つながりを創出する『メンター制度』、成長の循環を促す『人・組織づくりダイアログ』といった仕組みを構築し、人材育成における課題を解決する。
	子育て支援課	主査	八木 雅斗		
	生涯学習課	課長補佐	河西 聖子		
2	消防本部 予防課	主査	岡本 侑也	子供・高齢者・地域住民・企業・精華町に暮らすみんなが協働により豊かに暮らすまちづくり	地域のつながりの場を増やすために、自由に入出りできる場所の整備、親子で遊べる室内キッズスペースの整備、精華町オンラインサロンの設置による場所づくりを行う。
3	消防本部 消防署	課長補佐	綿崎 俊行	ICT教育でつなぐ学研都市の未来	学研都市が世界トップレベルの研究開発の拠点であることを活かし、教育資源（研究所、先進的な企業、団体など）やICTを活用し、小中学校とオンラインでつながり、科学と触れ合う機会をつくる。
4	上下水道課	主査	大西 弘記	維持管理時代における行政管理手法	公共施設やインフラ施設の維持管理の仕組みを構築するために、全庁的な業務体制強化とOJT制度の導入など人材育成制度を確立する。
5	税務課	主査	柚木 はるな	道路等の損傷情報を通報するシステムの導入	道路等の損傷について、通報システム導入により対応の流れを可視化することで、一人ひとりが町の安全の担い手であるという意識が芽生える。
6	高齢福祉課	主事	中村 真莉子	絵本でつながるせいかの町ものがたり ～絵本で作る交流の場～	大人も癒される「絵本」を活用し、みんなのえほんスペース、えほんフェスタ、空き家えほんカフェを開催し、一人一人の幸福度の向上や世代間交流の場の創出を図る。

番号	所属	職名	氏名	テーマ	提言概要
7	産業振興課	主査	三田都志彦	「精華町 PR インスタグラマープロジェクト」	インスタグラムを活用して、職業や年代を問わないメンバーを募り、複数人で精華町のPRを実施する。
8	検査住宅課	主査	奥村雅俊	施設予約のユニバーサルデザインプロジェクト	町内施設の利用にあたり、ポータルサイトで検索・予約、キャッシュレス支払いを可能にすることで利便性を高め、利用者の増加とスポーツによる健康長寿のまちの実現につなげる。
9	都市整備課	主査	正木瑤	住民がつくる公共交通	公共交通ワークショップを開催し、公共交通に関する定期的な情報提供を行うことで、住民主体による公共交通のしくみづくりを行う。
10	企画調整課	係長	藤本俊之	縦割りを無くして「ともに支え合う」地域をつくらう	地域のコミュニティにおける分野ごとの縦割りを廃し、それぞれのグループ間の繋がりづくりに取り組むことで、地域内に重層的かつ複合的な繋がりを形成し、各活動の活性化を図るとともに、誰もが孤立することの無い強い地域コミュニティを実現する。
11	企画調整課	係長	森田安紀	外国人が暮らしやすい精華町の実現へ	多言語 AI によるスムーズなコミュニケーションの実現や外国人版地域公共人材の発掘・育成などにより、外国人が暮らしやすいまちをつくる。
12	企画調整課	主査	橋爪さやか	華のまち❀学研都市精華町へ文化の薫を	学研都市の基本理念の一つである「文化」の拠点づくりを強化するため、学研都市唯一の文化学術研究交流施設のけいはんなプラザに高度な舞台芸術興行を定着させる。
13	企画調整課	主査	野村真理	地域を元気に！若者・子育て世代応援事業	若い世代・子育て世代の生活基盤の安定化に向け、若年層向け就労支援を行うとともに、地域で育てる社会環境づくりのために、地域コーディネーター（相談員）を採用する。
14	総務課	係長	森島邦典	まちづくりをはじめとした多方面で活用できるデータベースの構築	役場が収集した各種情報をデータベース化し、それらデータに基づいた施策を展開することで、事業の選択と集中や住民の満足度が向上する事業につなげる。

番号	所属	職名	氏名	テーマ	提言概要
15	総務課	主査	中川真士	複合農業施設で構築する学研都市の特色ある農業	学研都市精華町で農業の機運を高めるために、農業のテーマパーク（複合農業施設）を整備するとともに、地元の農家や離農者にそれぞれの事業に指導者として関わってもらい、高齢者の生きがいつくりや雇用の創出につなげる。
16	総務課	主査	前川由衣	わからないを”0”に！ ～誰もが自立できる「仕組み」づくり～	役場の仕事は、マンパワーの比重が大きく、引継ぎ等に関する仕組みが不足しているため、記録＝財産の仕組み、知識・経験を補う仕組み、適時適材適所の仕組みを作る。
17	総務課	主査	辻本紗希	精華町の未来を明るくする人材育成	就職氷河期の人材層が薄いため、就職氷河期の人材確保、管理職を目指した人材育成、今後の安定した人材確保を行う。
18	財政課	主査	關佑馬	「eスポーツを活用した地域の居場所づくり」 ～eスポーツの町精華町を目指して～	eスポーツによる高齢者の通いの場、eスポーツによる社会問題支援、eスポーツ専用施設の設置などによる新しい居場所づくりを行う。
19	情報政策室	主査	大久保公則	地域情報化を活かした住民と共に創るまちづくり	地図情報を活用した住民報告システムなど住民からの報告を役場へ正確に直接伝える仕組みづくりを行う。
20	入札契約室	主査	山口裕志郎	「光」で仕掛ける健康づくり	「アフオーダンスライティング」により、動きたくなる（回遊）や集まりたくなる（滞留）を提供することで健康づくりの場を創出する。
21	自治振興課	係長	村井勝哉	住民全員がまちづくりに携わるまちづくり ～住民の、住民による、住民のためのまちづくり～	web 討論会や二次元コードアンケートなどによる住民同士の意見交換の機会を創出し、幅広い住民の声を行政に活かす。
22	自治振興課	主査	岩永一啓	提案すれば、大きく変わる！アイデアコンテスト（略称：TOIコンテスト）	職員自ら政策提案する仕組みづくりを行うことで、庁内コミュニケーション力や政策を立案・実行できる力をつけ、町政参画への意識向上を図る。

注釈：政策提言は次期総合計画策定委員会作業部会・他による。

表頭の番号は政策提言発表会の発表順。

